

生産出荷近代化計画の概要

野菜指定産地名	福島中部		指定野菜の種別	夏秋なす	
区 域	郡山市、田村市、三春町、小野町				
指定年月日	平成11年5月20日	計画変更年月日	平成29年3月14日		
関係農協名	福島さくら農業協同組合				
生産及び出荷の近代化に関する基本的構想	<p>たむら地区の栽培面積は生産者の高齢化と共に年々減少しているが、一方で、若干ではあるが若手後継者が新規就農しているため、仲間づくりによる生産者の増加に期待したい。また施設の有効活用の観点から前後作にホウレンソウなどの葉物野菜の作付を図り、トマトを中心とした農家経営の安定を図り、新規就農者の発掘と後継者の育成により産地拡大を図りたい。</p> <p>今後は、農業就業者の高齢化、後継者不足などにより労力の低下に対し、少労力で高所得を目指す基幹品目として、指導体制の強化による栽培技術の向上、市場性、生産性の高い品種の検討、有利販売努力、施設導入のための支援など関係機関一体となって一層の充実強化を図り産地の発展や農家経営の安定を図る。</p> <p>郡山地区については、水稲との複合経営が多いことから、平坦地及び準高冷地の水田転作地に補助事業等を活用し、省力化技術を導入することで、個々の栽培面積を拡大し、産地の生産基盤強化を図る。また、出荷規格・品質の平準化と市場への迅速かつ的確な出荷体制を確立するとともに、エコファーマーの認証取得や農業生産行程管理(GAP)に取り組むなど、安全・安心な夏秋なすを生産する。</p>				
各指標の現状と目標					
項 目		現在(平成26年)	目標(平成31年)	対比(%)	
作 付 面 積 (ha)		18	19	109	
生 産 数 量 (t)		542	592	109	
10a当たり生産数量 (kg)		3,080	3,083	100	
農 家 数 (戸)		181	183	101	
10a当たり総労働時間 (時間)		785	659	84	
出 荷 数 量	生食用	卸売市場向け (t)	430	579	135
		卸売市場以外向け (t)	6	14	233
	加工用	卸売市場向け (t)	0	0	-
		卸売市場以外向け (t)	0	0	-
	合 計 (t)		436	593	136
共 販 等 率 (%)		75	75	100	